

大学評価学会は、「国際人権 A 規約第 13 条問題特別委員会」を設けて、「無償教育の漸進的導入」に係る研究を深めてきました。今回、2016 公開研究会(2)を企画しました。ご参集下さい。

・日 時：2016年9月3日(土) 9:30~13:00

・場 所：龍谷大学 深草キャンパス(教室は後日に速報)  
(〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67)

・アクセス：JR奈良線で「稲荷」駅下車、徒歩8分。  
京阪本線で「深草」駅下車、徒歩3分。  
京都市営地下鉄で「くいな橋」駅下車、徒歩7分。



[http://www.ryukoku.ac.jp/about/campus\\_traffic/traffic/t\\_fukakusa.html](http://www.ryukoku.ac.jp/about/campus_traffic/traffic/t_fukakusa.html)

・内 容：第一報告

大岡 頼光 氏(中京大学)「高等教育の公費負担の逆進性問題をどう乗り越えるべきか」  
『教育を家族だけに任せない：大学進学保障を保育の無償化から』勁草書房、2014。  
『なぜ老人を介護するのか：スウェーデンと日本の家と死生観』勁草書房、2004。

第二報告

佐野 修吉 氏(兵庫・奨学金の会)「奨学金・ブラックバイト・生活実態調査から見える若者の貧困」

「奨学金問題：電話相談から見えてきたこと」『消費者法ニュース』(106)、2016。

「若者を借金地獄に追い込む奨学金制度は根本から改革を」『ひょうご部落解放』(153)、2014。

指定討論① 水谷 勇(神戸学院大学)「米国の動向を踏まえつつ」

指定討論② 渡部 昭男(神戸大学)「韓国の動向を踏まえつつ」

・備 考：本企画は、日本科学者会議 JSA 第 21 回総合学術研究集会 D-2 分科会「後期中等教育・高等教育における『無償教育の漸進的導入』(企画担当：細川孝)に重ねて開催します。参加費は 3500 円(学生・院生 1000 円)。なお、事前申込割引があります。

詳細は、<http://www.jsa.gr.jp/kyoto/index.html>

(資料準備の都合がありますので、参加希望の方は下記までご一報ください。)

基盤研究(B)一般 H27-29 課題番号 15H03474

略称「無償化」科研

研究代表者 渡部昭男(神戸大学大学院教授)

メール・アドレス [akiowntnb@port.kobe-u.ac.jp](mailto:akiowntnb@port.kobe-u.ac.jp)

分担研究者 細川孝(龍谷大学経営学部教授)

メール・アドレス [hosokawa@biz.ryukoku.ac.jp](mailto:hosokawa@biz.ryukoku.ac.jp)